



学校だより

第6号

発行日

令和5年9月20日

大有

教育目標
かしこく
なかよく
たくましく

大有小のホームページ毎日更新中 (大有ショット) <http://www.taiyuu.els.asahikawa-hkd.ed.jp>

ICT の活用と授業改善に向けて

授業改善マネージャー

職業の変化から時代の変化がみえる

ライフスタイルや時代の流行が変化すると、人々のニーズも変わり、新しい職業が生まれます。少し昔の調査になりますが、国勢調査平成 2 年時点では存在していたものの、平成 27 年調査で廃止・削除された職業には以下のようなものがあります。「タイピスト」「ワードプロセッサ操作員」「キーパンチャー」「声色師」「場立人」「書生」など、平成生まれの子供たちの中に、これらの職業を知っている子はいるでしょうか。

消えた職業がある一方で、新たに誕生した職業もあります。「情報ストラテジスト」「システムコンサルタント」「IT サービスマネージャ」「情報セキュリティ技術者」「心理カウンセラー」「ハウスクリーニング」など、社会情勢や消費者のニーズの変化によって職業が誕生した傾向が見られます。人工知能 (AI) の利活用の拡大に伴い、職業は今後も更に大きく変化していくことでしょう。しかし、確実に言えることは、これから時代を生きる子供たちにとって、どのような職業に就いたとしてもICTを上手に活用していくことは欠かせないスキルとなることが考えられます。

これからの時代を生きる子供たち

社会の変化から職業が変化すると、子供たちが身に付ける力も変化し、授業も変化しています。大有小学校では、自ら学ぶ子を育てるために、3 つのポイントを大切に、授業を行っています。

I 情報活用能力の育成

この情報活用能力は、学習の基盤となる資質・能力の一つとして学習指導要領総則に明記されています。まずは、子供たちがICTの操作スキルに習熟する必要があります。授業で行う操作を円滑に行うことができなければ、学習の本質に迫ることはできません。また、インターネットで検索した際は、情報活用のスキルも必要です。得られた情報が必要かどうかを判断し、どのように問題解決に活用していくかを授業の中で数多く経験し、学んでいきます。

II 学び方の定着

学習を通して「問題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」→「振り返り」の学習過程を子供たちに意識させています。自分で問いを立て、問いを解決するための情報を収集し、分析をします。その後、自分の学び方を振り返り、次に行うときは改善しながら取り組みます。また、友達と関わりながら学習しますので、相手に分かりやすく説明したり、他の人の考えを自分の考えに取り入れたりするなど、学びに用いられる他者との関わり方のスキルを育てています。

III 各教科での深い学びの実現

自分で問いを立て、解決に向けて、自分なりの計画や方法、他者との協働によって、各教科での深い学びへ向かいます。教師の役割は、これまでのように学習を先導するだけでなく、時には伴走者として、一人一人の可能性を引き出し、児童の学習の歩みを手助けし、ゴールを目指してコーチングしています。

学校教育の中だけでは学びは終わらずに、卒業したあとも学び続ける時代です。自ら学び続ける姿勢を身に付け、目的に応じてICTを活用したり、学んだことや考えたことを表現したりできる子の育成を目指しています。

【参考】

大正大学地域構想研究所の中島ゆき主任研究員「国勢調査から消えた『平成の職業』」

東京学芸大学 教授 高橋純 Google for Education [Japan] 「教育をとりまく変化」「なぜ今 GIGA スクール構想なのか」

東北大学大学院／東京学芸大学大学院 教授 堀田龍也 文部科学省/mextchannel 「GIGAスクール構想と目指す学び」

ダミー実験教室

9月6日（水）に旭川市防災安全部交通防犯課の交通安全指導員の方に来校していただき、ダミー実験教室を実施しました。

車の死角をバス模型を使って確かめたり、巻き込み事故について映像を見たりしました。全学年、真剣に実験教室に参加していました。最後に5・6年生の代表児童がしっかりとお礼の言葉を述べていました。

大有っ子、一人一人の交通安全の意識が高まりました。



地域クリーン作戦

9月12日（火）に全校で地域クリーン作戦を行いました。

あいにく天候が悪く、途中から雨が降ってきたためすぐに中断しましたが、学校や公園のごみを拾うことができました。

お菓子の袋などのビニル袋やたばこの吸い殻などを拾い、燃やせるごみや燃やせないゴミなどに分別しました。普段、使っている場所の使い方について改めて考える機会となりました。



主体的・対話的に学ぶ 大有っ子 頑張っています！

令和2年から一人1台ipadを配付し、授業で活用しながら学習しています。また、今年度7月からは家庭にipadを持ち帰り、学習アプリや調べたことをまとめるなど、自主的な家庭学習を行ってきました。進んで学習に向かう大有っ子の姿をたくさんの方にご覧いただく機会があります。

9月22日（金）に公開授業研修会を開催し、全学級で授業公開をします。市内や道内の50名ほどの先生や教育関係者の方々に子供たちの学びの様子を御参観いただきます。

9月26日～28日の参観日には、保護者のみなさんにお子さんの頑張っている様子や成長している姿を御覧いただきます。参観日にはご多用とは思いますが、是非御来校ください。

彫刻巡回展示

9月15日（金）から10月12日（木）まで、旭川市彫刻美術館から6点の彫刻作品をお借りして、ふれあいルームに展示しています。見るだけでなく触れることもできる作品です。図工の鑑賞の学習にも活用します。

御来校の際は、見て・触って作品の良さを感じてみてください。

